

第11回茨城県南地区SW勉強会

喪失に焦点を当てた面接



病院に来る人は全員何かを喪失している。喪失に焦点を当てて面接をすることで、ソーシャルワークの価値によってアセスメントとプランが立てられるようになる

- *日 時： 2025年2月27日(木) 19時00分～21時00分
- *会 場： 筑波大学附属病院 柏の葉モール講堂 2
+ Zoomハイブリッド開催
- *講 師： 立教大学 コミュニティ福祉学部福祉学科
松山真教授

プロフィール：上智大学大学院終了後、北里大学東病院等で医療ソーシャルワーカーを18年あまり経験した後、2002年より立教大学の教員。これまで大学教育とは別に面接技術・ソーシャルワーク視点に基づく実践についての研修を約450回担当。20年にわたり日本医療ソーシャルワーカー協会の常任理事を務めていた。

- *参加費： 無料
- *申し込み締め切り： 2月24日(月)
- *申し込み方法： 下記URL またはQR
コードにて申し込み
詳細をメールにて通知いたします
<https://forms.gle/oY6tpWHurxSWYv7UA>

参加人数把握のため、
必ずお申し込みの上
ご参加ください



お問い合わせ：茨城県南地区SW勉強会 茂呂美佳子(筑波大学附属病院)
三浦恵美(ピソ天神訪問介護事業所)

ibaraki.sw.kennan@gmail.com